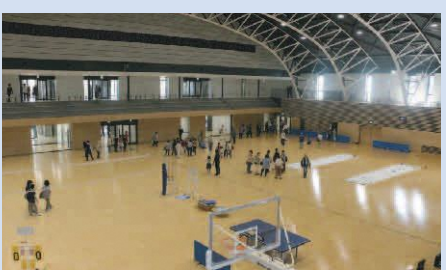


■平成29年度の主な事業



3～5歳児保育料無償化など就学前教育・保育の充実

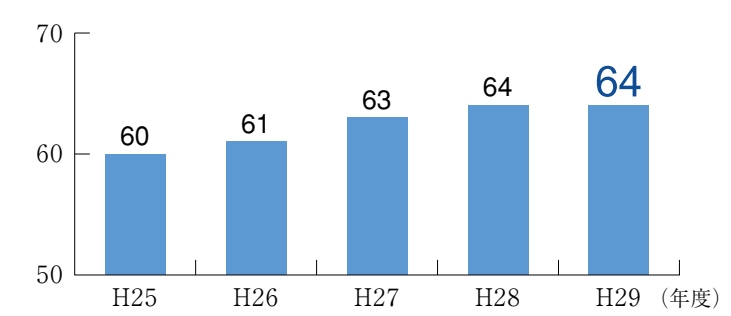


「総合体育館」と「みきっランド」のオープン



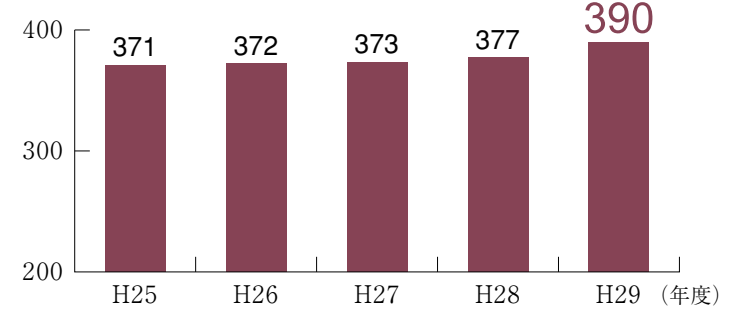
「別所ゆめ街道」が完成

●貯金(基金)残高(億円)



28年度の黒字やふるさと納税を基金に1億円積み立てる一方、三木創生の事業に活用するため1億円取り崩し、残高は前年度と同額の64億円となりました。

●借金(市債)残高(億円)



総合体育館の建設などで、借金残高は前年度より13億円増加し、390億円となりました。

●財政健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	
三木市	該当なし		3.8%	45%	
基準	早期健全化	12.57%	17.57%	25%	350%
	財政再生	20%	30%	35%	

国が定める財政健全化の指標は、全て基準を下回っています。

■今後の見通し

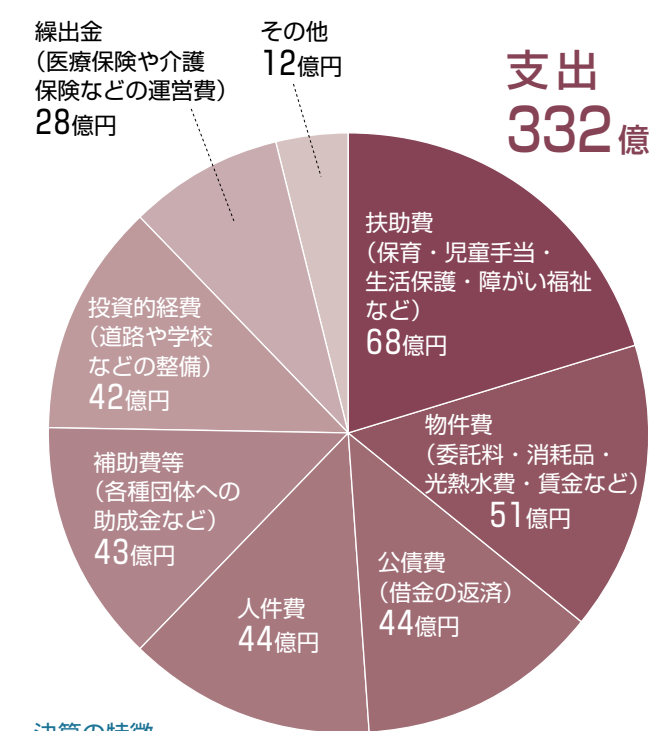
現在、市の財政は国が定める財政健全化基準を全て下回るなど、良好な状態です。

しかしながら今後、人口減少などにより税収が減少するとともに、高齢化の進展による医療費などの増加や老朽化する公共施設などの改修費の増加で、収支不足が発生する可能性があります。

そのため、各事業については、時代や市民ニーズに合ったものになっていくかなどを常に点検・改善していくとともに、公共施設を適切な規模に見直すなど、健全財政の確保に努めていきます。

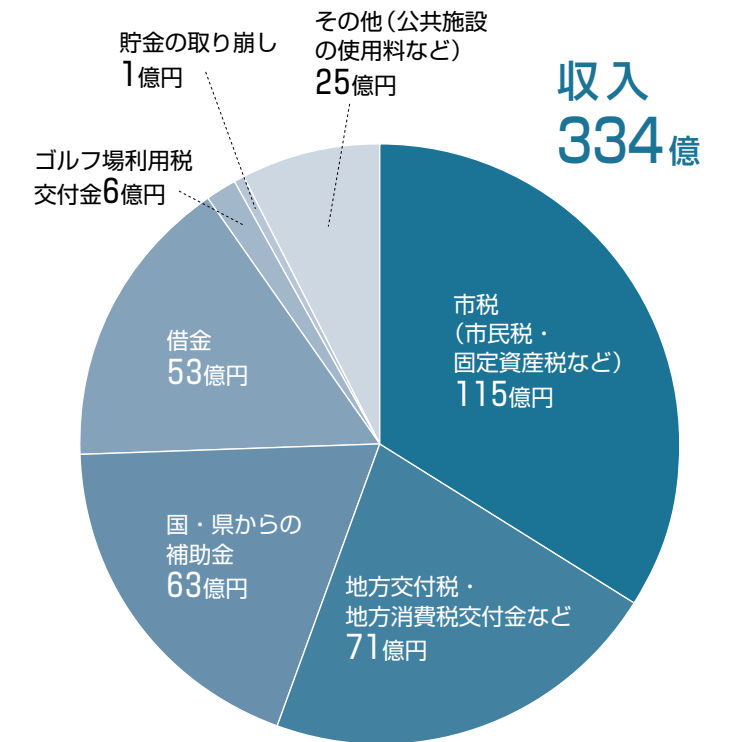


■市の貯金と借金など(一般会計)



決算の特徴

- ・新築家屋の増加や大型レジャー施設の設備充実などで市税収入が約2億円増加
- ・合併特例加算の縮小などで、国からの地方交付税収入が約2億円減少
- ・3～5歳児の保育料無償化など就学前教育・保育の充実などで補助費の支出が約4億円増加



決算

平成29年度

問(市)財政課

平成29年度は子育て支援策のさらなる充実やまちのにぎわいづくりなどに重点を置いて取り組んできました。

このたび、決算見込がまとまりましたのでお知らせします。

黒字は1億円
(差引2億円のうち1億円を30年度に繰り越したため)

会計名	収入額	支出額	差引	
一般会計	334億4,981万円	332億3,725万円	2億1,256万円	
特別会計	国民健康保険	109億7,280万円	108億6,553万円	1億 727万円
	介護保険	69億6,797万円	66億4,961万円	3億1,836万円
	農業共済事業	6,225万円	6,224万円	1万円
	後期高齢者医療事業	11億8,919万円	11億5,496万円	3,423万円
	学校給食事業	2億8,291万円	2億8,220万円	71万円

企業会計(水道・下水道)については、広報みき11月号でお知らせします。

■市の決算状況

一般会計の収入額と支出額の差引は2億1,256万円、30年度へ繰り越す額を差し引いた実質収支額は1億1,222万円の黒字となりました。また、特別会計の決算は左表のとおりです。